

高校生の就職対策について

雇用労働政策課

対応方針: 県内就職については、高校、県教委、労働局、県が求人開拓、就職面接会を開催するなどの支援を行う。
県外就職については、高校、県教委、商工労働部、県外事務所、において求人開拓等の支援を行う。

県内の高校生

県内就職

県外就職

①

県教委、労働局、県による就職支援

- 個別企業訪問による求人開拓
- 団体等への求人要請
- 就職面接会の開催

◇ 就職先の確保

● 求人開拓、企業訪問

- ・ 就職担当教員や就職アドバイザーの企業訪問による求人開拓と企業とのパイプ作り(各高校)

◇ 企業の求める人材の育成

● 在学中の能力向上

- ・ 外部講師によるビジネスマナー、面接指導(高等学校課)
- ・ 就職に関する講演会、就職試験対策(高等学校課)
- ・ キャリアコンサルタントによる職業講話、模擬面接、職業適性検査等の学校等出前講座(ジョブカフェこうち・雇用労働政策課)

● 就業体験による職業観、勤労観の醸成、県内企業理解

- ・ 企業での職場体験や農林業を体験するインターンシップ(高等学校課)
- ・ 企業実習、企業技術者による技術指導、企業との共同研究(高等学校課・雇用労働政策課)

● その他

- ・ 保護者を対象とした就職に関する講演会の実施(高等学校課)
- ・ 就職対策連絡協議会による情報の把握と分析
- ・ 企業説明会(高等学校課、各高校)

◇ 就職支援体制の整備

- ・ 県内の就職アドバイザーの配置(高等学校課)
継続配置 9名
高等学校課新規配置 2名
(一次産業、介護福祉関係の求人確保等)
- ・ 県外の就職アドバイザーの配置(H22.12～)(高等学校課)
継続配置 2名(大阪、名古屋)
* 県内配置の就職アドバイザーも、県内・県外ともに就職活動を支援
- ・ 高卒就職ジョブサポーターによる面談、職業紹介(ハローワーク)
継続配置 13名
* 高卒就職ジョブサポーターは県内の就職活動を支援

②

県教委、商工労働部、県外事務所の企業訪問によるパイプ作り

高校生を対象とした求人は、ハローワークへの申し込み後に学校に送付することになっており、企業が直接募集や委託募集ができない等の規制がある。生徒の就職活動も日程や応募企業数の制限等のルールが定められている。

～就職支援対策事業～ 73,445 千円（48,360 千円）

就職支援

【拡】高校生スキルアップ講習会

2,489 千円 (1,184 千円)

社会人として必要な知識等を身に付けるため、ビジネスマナーや就職試験対策講座を全学年対象に実施。

【継】高校生就職フォローアップ講習会

2,394 千円 (3,744 千円)

就職未内定の生徒を対象に、就職試験対策や面接指導等の個別指導を実施。

【継】保護者対象の啓発事業 10 校

240 千円 (240 千円)

保護者の就職等に対する意識啓発を図るため、保護者対象の進路講演会を実施。

【新】実習補助事業 9 人

(緊急雇用) 9,453 千円 (—千円)

専門高校において新規高卒未就職者を実習補助員として雇用し、就職に必要な知識・技能、態度を身につけさせ、雇用に結びつける。

【継】就職アドバイザーの配置 9 人

22,394 千円 (21,766 千円)

事業所訪問による求人開拓や就職希望者への個別指導等を実施。

【新】県外就職アドバイザーの配置 2 人

7,306 千円 (—千円)

中部・関西方面の求人開拓や就職後の定着指導を行うなど、高校生の就職支援を実施。(大阪・名古屋事務所)

【新】高等学校課就職アドバイザーの配置 (緊急雇用) 2 人

6,015 千円 (—千円)

普通科高校の就職希望者への支援と、一次産業や看護福祉関係の求人確保、県内外就職アドバイザーとの情報整理を実施。

就職促進

【継】就職対策連絡協議会運営費

4,665 千円 (4,456 千円)

県立高校生の就職対策について、各関係機関との連携調整を図り、一体となって就職対策を推進する。

【拡】就職担当教員の事業所訪問

9,599 千円 (8,488 千円)

就職担当教員が県内外の事業所の実態等を把握するために企業訪問を実施。

就業体験

【継】インターンシップ推進事業

6,317 千円 (5,974 千円)

生徒が自らの学習内容や将来の進路等に関係した地元の産業現場等において就業体験を行う。

【継】農林業体験インターンシップ事業

2,573 千円 (2,508 千円)

農業コースや農業専門学科高校の生徒が先進農家等で実習等を行うとともに、普通科高校の生徒が農林業に触れる機会を設ける。

参考

産業人材育成

【継】産業教育民間講師招聘事業費

876 千円 (367 千円)

産業教育における進路意識の高揚や学習意欲の向上を図り、スペシャリストとしての資質を育み、社会で活躍できる人材の育成を図る。

※地域産業担い手育成事業

(雇用労働政策課で予算計上)

生徒が企業で就業体験を行うとともに、企業技術者による技術指導を受ける。

※海外先進農業視察研修支援事業

(環境農業推進課で予算計上)

高校生が海外の先進農業を視察することにより、最新の農業技術や国際感覚を身につけるとともに、地域の農業リーダーとしての資質を育む。



高卒(3年以内)未就職者対策(平成23年度当初予算要求中)

(予算見積額 36,104千円)

H23.1.26

現 状

○就職内定状況

内定状況(内定率の低い道府県) 文部科学省

年度	85%以下	85~90%	高知県	全国
H14(3月末)	12	16	76.5%	86.7%
H21(10月末)	47	-	50.9%	55.2%
H21(3月末)	2	8	86.2%	91.6%
H22(10月末)	47	-	50.4%	57.1%

進路の状況(公立・全定通) 就対協・労働局

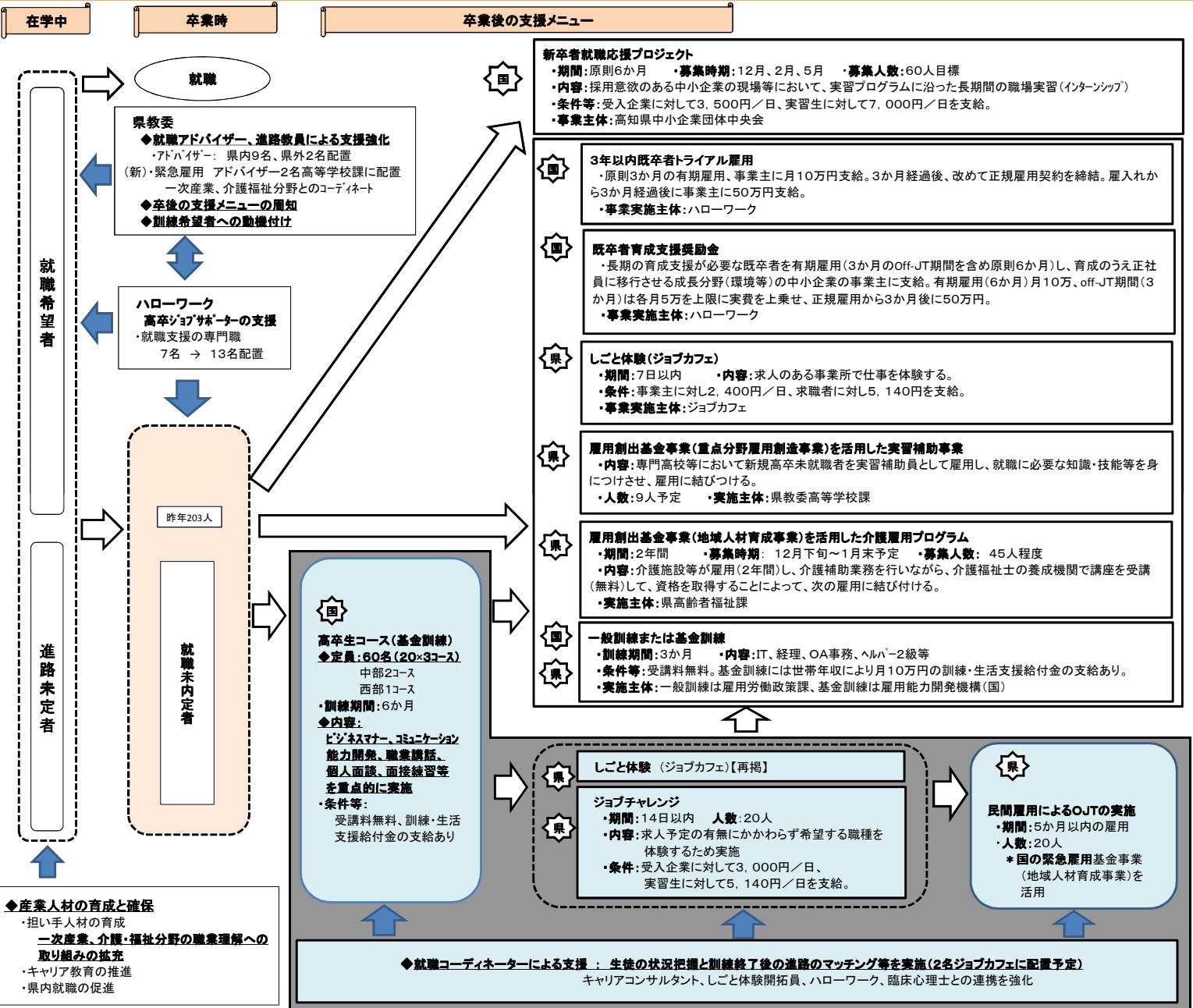
年度	就職未定	進路未決定	計	ハローワーク登録者
H14(3月20日)	368	362	730	261
H21(12月20日)	401	195	596	-
H21(3月20日)	184	209	393	203
H22(12月20日)	284	269	553	-

ハローワーク登録者は3月末人数

高校生求人倍率 労働局

年度	~0.4	~0.7	~1.0	1.0~	高知県	全国
H14(3月末)	0	8	12	27	0.54	1.21
H21(9月末)	8	12	17	10	0.34	0.89
H21(3月末)	0	8	11	28	0.47	1.29
H22(9月末)	6	14	18	9	0.40	0.87

- ### 課題と対策
- 訓練生の応募が少なかった。
当初想定 6コース、120人
→ 4コース、31人
◆コース数、受け入れ人数の減
3コース、60人
 - 生徒・保護者への周知が不十分であった。
◆高校、就職アドバイザーと連携して支援
メニューを周知する。
 - 訓練生の高校在学中の就職活動、学力、就業意
識に差がある。
◆高校在学中からの勤労観、職業観の意識付け。
◆訓練希望者への学校側からの動機付け。
◆就職につながる職業意識の形成や模擬面
接などを重視した訓練カリキュラムの見直し。
 - 訓練終了後の訓練生と就職コーディネーターの
相談体制
◆ジョブカフェを就職コーディネーターの活動拠
点とし、キャリアコンサルタント、しごと体験
開拓員、ハローワーク(ジョブカフェ3F)、
臨床心理士と連携した支援体制を構築する。



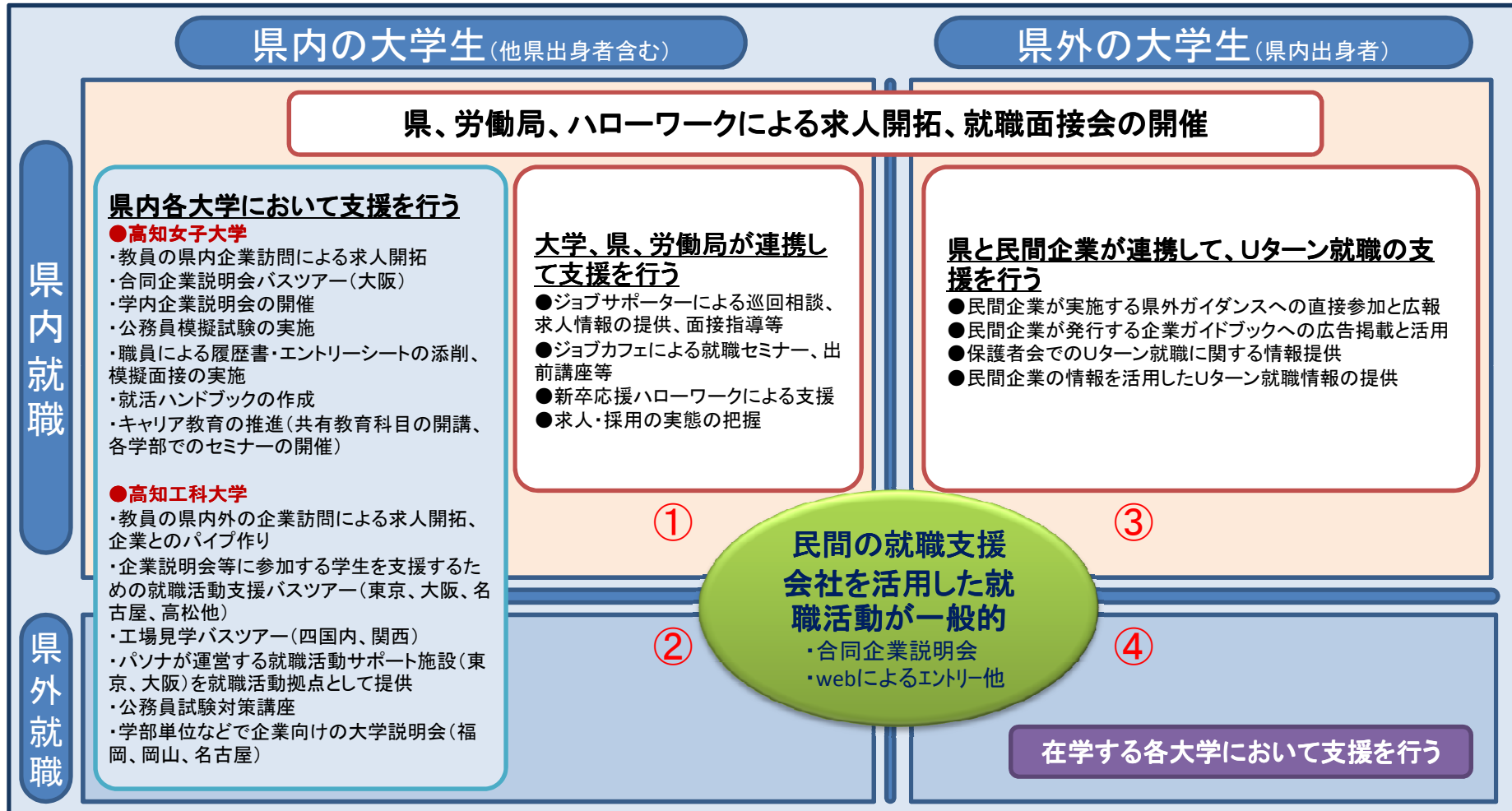
大学生の就職対策について

雇用労働政策課

対応方針: 基本的には各大学で就職対策を講じる。

県内大学生の県内就職については、大学、県、労働局が求人開拓、就職面接会を開催する等の支援を行う。

県外大学生の県内就職については、産業の担い手確保の観点から県と民間企業が連携してUターン就職の支援を行う。



大学生の就職活動は民間の就職支援会社を活用した自由応募が一般的である。また、求人の申込みをする場合も、各大学で受理するのが原則となっており、労働局は大卒求人数とその内容、求職者数、内定者数を大学からの報告でのみ把握しており、求人動向等の分析が課題となっている。

⇒今後、ハローワーク、労働局が大学との連携を強化し、求人・採用の実態把握を行う。

高知女子大学、高知工科大学の就職支援対策

就職内定状況(H23.1現在)

【高知女子大学】

- 内定率 62.1%(前年同期73.1%)
※12月末 57.5%
- 県内内定率 79.0%
- 学部別内訳
 - ・文化学部 46.9%(前年同期57.1%)
県内内定率 75.0%
 - ・看護学部 83.3%(前年同期95.3%)
県内内定率 87.5%
 - ・社会福祉学部 50.0%(前年同期74.2%)
県内内定率 53.3%
 - ・健康栄養学部 78.9%(前年同期90.0%)
県内内定率 75.0%
 - ・生活科学部 73.7%(前年同期70.0%)
県内内定率 100.0%

【高知工科大学】

- ※H22年度卒業生は工学部のみ
- 内定率 79.8%(前年同期86.6%)
※12月末 76.5%
- 県内内定率 100%

【全国】 H22.12.1現在

- 内定率 68.8%(前年同期73.1%)
- ・文系内定率 68.3%(前年同期72.0%)
- ・理系内定率 71.3%(前年同期78.6%)

現在の取り組み

【高知女子大学】

- 4年生対策
 - ・ジョブサポーターによる個別相談
 - ・4年生向け相談日の設定
- 3年生対策
 - ・関西圏で開催される企業説明会へのバス借上げ参加(H23.1.15参加者12人)
 - ・企業説明会の開催
 - ・公務員試験対策などの就職ガイダンスを随時開催中

【高知工科大学】

- 4年生対策
 - ・ジョブサポーターによる個別相談
 - ・大阪での中小企業(10社)との合同面談会への参加(H23.1.21参加者19人)
 - ・学内での個別会社説明会
- 3年生対策
 - ・学内合同会社説明会(H23.1.19,20参加県内企業60社)
 - ・学内合同会社説明会(H23.2.14,15,22 県外企業)
 - ・就職相談、模擬面接などの就職ガイダンスを随時開催中

平成23年度就職支援対策

【高知女子大学】予算 4,652千円

- ・県内企業の合同説明会参加
- ・教員による県内企業訪問
- ・関西圏で開催される企業説明会へのバス借上げ参加
- ・学内での企業説明会の開催
- ・就活ハンドブックの作成
- ・キャリア教育の推進(共通教育「女性とキャリア」の開講や各学部でのセミナーの開催)
- ・公務員模擬試験
- ・インターンシップ
- ・模擬面接、履歴書添削などを随時開催

【高知工科大学】予算 79,236千円

- ・教員による企業訪問
- ・バス借上げによる企業説明会への参加
- ・就職コンサルタントの個別指導
- ・県内企業の合同説明会参加
- ・模擬面接、履歴書添削
- ・インターンシップ
- ☆公務員対策講座
- ☆学群、学部単位の企業向け説明会
- ☆工場見学バスツアー
- ☆東京、大阪にキャリアセンター設置
- ☆大都市就職体験研修
- ☆印は新規事業